

令和 7 年度

秋 田 市 の 社 会 教 育

秋 田 市 教 育 委 員 会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和7年度の事業計画および令和6年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和7年6月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和7年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	9
3 東部市民サービスセンター	10
4 西部市民サービスセンター	11
5 南部市民サービスセンター	12
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）	13
7 河辺市民サービスセンター	15
8 雄和市民サービスセンター	16
9 太平山自然学習センター	17
10 自然科学学習館	18
11 中央図書館明德館	20
12 中央図書館明德館河辺分館	23
13 土崎図書館	24
14 新屋図書館	26
15 雄和図書館	28

令和6年度 事業実施概要

1 生涯学習室	29
2 中央市民サービスセンター	35
3 東部市民サービスセンター	38
4 西部市民サービスセンター	40
5 南部市民サービスセンター	42
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）	44
7 河辺市民サービスセンター	48
8 雄和市民サービスセンター	50
9 太平山自然学習センター	52
10 自然科学学習館	54
11 中央図書館明德館	57
12 中央図書館明德館河辺分館	66
13 土崎図書館	69
14 新屋図書館	72
15 雄和図書館	77

社会教育施設の概要

— 令 和 7 年 度 —

社 会 教 育 の 概 要

○本市教育の目指す姿

あきたの未来を ともにつくり ともに生きる 「自立と共生」の人づくり

本市では、予測できない未来を生きる市民それぞれが、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土への誇りと愛着を持ち、多様化・複雑化する社会を力強く歩む子どもをはぐくむための学校教育と、生涯を通じて学びを続け、豊かな人生を送るための社会教育の充実に向けて、「自立と共生」を本市教育における普遍的な理念として継承しています。その理念の実現に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくみます。そして、ICT教育や多様性を尊重した教育の推進、新しい生活様式への対応など、社会の変化に柔軟かつ的確に対応しながら、本市教育の更なる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて学び、個性と能力を高める教育の充実

「自立と共生」の力は、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化している中、持続可能な社会を実現するため、学校と家庭、地域が連携し、人づくり・つながりづくり・地域づくりに取り組むことが、今後ますます重要になってきます。

本市では、市民一人ひとりが、いつでもライフステージに応じた学習の機会が得られ、学習成果を生かしながら、自らの個性と能力を高めることができる教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 学習支援体制の充実

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努めます。また、市民の学習意欲を高める各種学習情報の提供に努めます。

(1) 多様な団体等との連携・協働の推進

- ア 高等教育機関や関係機関等が持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、社会教育・生涯学習事業を推進します。
- イ 地域の団体やサークルなどの学習活動を支援し、様々な分野での学習活動の活性化を推進します。
- ウ 生涯学習奨励員による学習相談などの活動の充実を図り、市民の「学び」に対する意識の醸成や事業への参加を促します。

(2) 各種学習情報の発信の充実

各種学習に関する情報が、十分に届くよう様々な媒体を活用して周知に努め、学習活動の促進を図ります。

2 学習機会の充実

市民一人ひとりが充実した学習活動ができるよう地域資源や施設の特性を生かし、個々の学習ニーズと社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(1) ライフステージに応じた学習機会の充実

- ア 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会の更なる充実を図るとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- イ 若年層が学びやすい体制づくりと事業内容の充実に努め、様々な知識の習得や学習への参加を支援します。
- ウ 太平山自然学習センターや自然科学学習館においては、様々な体験学習を実施し、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。

(2) 新しい学習環境の充実

デジタル化の推進や感染症等に対応するため、ICTを活用した市民が利用しやすい学習環境の整備・充実に努めます。

3 学習成果の活用支援

学習者の学習意欲を高めるため、サークル活動等を発表する機会を提供するとともに、学習成果を社会参加や社会貢献活動として生かせる環境の充実に努めます。

(1) 学習成果の適切な評価と活用の推進

市民が自ら学習した成果を実感し、学習意欲の更なる向上を目指して学習に取り組める環境づくりに努めます。

(2) 地域への学習成果の還元の推進

学習意欲の向上につながるよう学びの成果を発表できる機会の充実に努めるとともに、学習者が主体的に成果を生かすことができる環境づくりに努めます。

4 地域コミュニティづくりの推進

学校・家庭・地域の連携を進めるとともに、地域で行っている各種学習活動を支援することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めます。

(1) 学びを通じたネットワークづくりの推進

地域に根ざした活動の支援や、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

5 読書活動の推進

図書館においては、従来のサービスはもとより、図書館システムやWEB上の情報検索環境の更新や電子書籍の導入など、ICTを活用しながら、市民がより利用しやすい図書館の実現に取り組みます。

(1) 図書館サービスの向上

幅広い分野で多様な形態の図書館資料を収集していくとともに、市民一人ひとりのニーズや地域の課題に対応した各種事業を創出するほか、市民が必要とする各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭 教育	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	通 年	乳幼児や小中高生の保護者等の個々の課題を解決するために必要な情報を提供するとともに、個別的な教育相談に対する適切なアドバイスを電話や面接により行います。
	家庭教育講座		
	※親子フロアカーリング体験	7 月 (1 回)	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※夏休み親子木工教室	8 月 (1 回)	親子が一緒に時間を過ごすことができる夏休み期間中に、自由な発想のもと木工作品をつくるなかで、親子の交流を深めます。
	※親子バルーンアート体験	9 月 (1 回)	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子クッキング教室	11 月 (1 回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り、工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	11 月 (1 回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しみながら、親子のふれあいを深める思い出づくりに役立てます。
	※親子八橋人形絵付け体験	12 月 (1 回)	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら、土人形の持つ素朴な味わいにふれるとともに、親子の絆を深めます。
	親子で楽しむアナログゲーム	3 月 (1 回)	ボードゲームやカードゲームを通して、親子であそびを共有する時間をつくることで、楽しくコミュニケーションをとったり、子育てについての話を聞いたりして、家庭教育の充実を図ります。
青少年 教育	青少年教室		
	ボールペン字講座	5 月 (2 回)	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのコツを学び、心豊かな生活に役立てます。
	フローピラティスエクササイズ	6 月 (2 回)	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図ります。
	春料理	6 月 (1 回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	日々を彩る小さな生け花	6月 (1回)	小さな花器を使って生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立っています。
	※体幹トレーニング	7月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立っています。
	夏料理	7月 (1回)	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を生かした食事づくりを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立っています。
	パステル和(なごみ)アート	7月 (1回)	パステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通し、心穏やかで楽しい時間を過ごすことで、リラックス効果を得るとともに参加者間の交流を図ります。
	※点字体験教室	8月 (1回)	点字体験を通して、視覚に障がいのある方の困っていることやそれを解決する方法等について学び、共生社会の実現に役立っています。
	※防災セミナー	8月 (1回)	日常生活における事故防止や災害への備え、災害時の心得などについて学び、安全な暮らしに役立っています。
	※手話入門	9月 (1回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を高めます。
	※犬・猫と楽しく暮らすには	9月 (1回)	犬や猫の習性、飼い方、しつけ方、動物由来感染症について紹介します。犬や猫についてもっと知りたい人、犬や猫を飼っている人やこれから飼ってみたい人に役立っています。
	ルーシーダットン	9月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
	※金属工芸品づくり	9月 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「溶かす・たたく・のぼす・曲げる」などしてオリジナルの金属工芸品を作ります。
	※知って得するお金の基礎	10月 (1回)	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を高めます。
	※国際理解	10月 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	I C Tの活用 ドローン体験	10月 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を高めます。
	手づくりパン	10月 (1回)	家庭で手軽にできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立っています。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	美ユーティBodyWave® & ZUMBA® (ズンバ)	11月 (2回)	BodyWave バンド (ゴムバンド) を使った曲線動作で体をほぐし、ラテン系音楽に合わせて楽しく踊るダンスフィットネスエクササイズを学び、心身のリフレッシュを図るとともに健康な体づくりに役立っています。
	パーソナルカラー体験	12月 (1回)	パーソナルカラー体験を通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを知り、仕事や日常生活に役立っています。
	※初心者そば打ち教室	12月 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	ハーブティーセミナー	1月 (1回)	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	バレンタインスイーツづくり	2月 (1回)	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	※格闘技エクササイズ	2月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立っています。
	料理の基本	2月 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて料理の基本を学びたい人に役立つ基本的な調理法を学び、食生活の向上に役立っています。
	コーヒーセミナー	3月 (1回)	コーヒーの歴史や特色等について学ぶとともに、いれ方などを体験し、豊かな生活に役立っています。
成人教育	二十歳 (はたち) のつどい	1月11日	人生の節目となる二十歳の門出を祝福する記念行事を開催します。
	※市民大学講座	7月・10月・11月 (3回)	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
その他	世代間交流事業	11月	幼児から高齢者まで気軽に体験できる創作活動を実施し、対話による心のふれあいや相互理解を深めることで、世代を超えた交流と学び合いの機会を創出します。
	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	年2回	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通年	視聴覚教材・機材の貸出しを行います。
		通年	視聴覚教材・機材の収集、保管等を行うとともに、情報提供や相談に対応します。
		年2回	16ミリ映写機等の操作講習会 (新規・更新) を開催します。
		通年	映写会・出張上映会等を開催します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
そ	社会教育委員の会議	通 年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通 年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通 年	青少年の健全育成を図るためPTA活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
の	高等教育機関との連携事業	10月	若年層と高齢者等の交流を図るため、高等教育機関と連携して地域における生涯学習について学ぶ機会を提供します。
他	生涯学習奨励員協議会関係事業	通 年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6 月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6 月	市民サービスセンター、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青 少 年 教 育	子ども体験教室(親子陶芸教室・親子自然体験教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家 庭 教 育	中央家庭教育学級	6月～9月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成 人 教 育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女 性 教 育	転勤奥様教室	6月～2月	秋田市に転入した女性を対象に秋田の郷土料理などの食文化や地域性を理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を提供します。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
教高 高 齢 育 者	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	生きがいのある人生を送るため、会員相互の親睦を図りながら様々な知識を学びます。
そ の 他	※第7回センタースまつり	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座などの開催を支援します。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼児 育児	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～12月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市青少年発明クラブ	5月～3月	アイディアを生かした工作活動を通して、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	春休み子ども映画会	3月24日	春休みに優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	7月30日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
成 人 教 育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動を行います。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた講座を開催します。
女 性 教 育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動します。
高 齢 者 教 育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学びます。
	千秋矢留寿学級		明德地区コミセンの大規模改修工事により令和7年度は休講します。
そ の 他	※東部地区世代間交流会	1月7日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施します。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、東部市民サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーばるサークル連合会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第11回いーばるふれあいまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児教育学級 「※ひよこ広場」 「※どんぶらっ子」	5月～12月	体験学習や育児相談を通して乳幼児期の親子のふれあいや健康管理について学ぶとともに、参加者同士の交流を深めながら子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	夏休み親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	夏休み工作教室	7月	貝殻や木の実などの自然物を使い、自由な発想で作品づくりを体験するとともに参加者同士の交流を図ります。
	凧づくり	10月	子どもたちが普段作ることのない凧の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
家庭 教 育	家庭教育学級 「子育てママのふれあい 広場」	5月～2月	親と子のふれあいの大切さや家庭教育のあり方について、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習する機会を提供します。
成 人 教 育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女 性 教 育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高 齢 者 教 育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	※高齢者地区別講座	9月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。
そ の 他	※西部地区世代間交流会	11月	レクリエーションゲーム体験などを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
	※西部地区学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第15回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもと共に育つ「学び」の場とします。
教青 少 育年	夏休み・冬休み体験学習	7月、8月、 12月	夏休み等を利用し、子どもたちに有意義な体験の場や、創作活動および親子のふれあいの機会を提供します。
家庭 教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人 教育	市民講座	6月～2月	現代社会の課題や市民の学習ニーズに応じた講座を開設します。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向を踏まえた生活課題の解決に向けて学習し、日々の生活に生かす場とします。
女性 教育	女性学級 「南部女性セミナー」 「ミセスセミナー大住」 「南部ひまわり学級」	5月～3月 ※「ミセスセ ミナー大住」は 5月～12月	教養を高めて充実した人生を送れるよう、健康、生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
教高 齢 育者	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習の場とします。
そ の 他	※世代間交流会	1月8日	昔遊びなどを通して世代間の交流を図るとともに、地域の連帯意識を高め生涯学習の輪を広げる機会とします。
	※南部学習ボランティア	通 年	生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通 年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第10回なんぴあまつり	9月頃	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	5月～1月	乳幼児期の成長や健康、スキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	9月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西幼児学級	5月・9月 (2回)	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青少年教育	わんぱく塾	8月・1月 (2回)	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	陶芸体験教室	7月 (1回)	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	ジュニア教室	7月・12月 (2回)	小学生と保護者を対象に、親子活動を楽しみながら、豊かな心の交流を図ります。
家庭教育	わくわく家族講座	7月～10月	小学生と保護者を対象に、親子活動を楽しみながら、豊かな心の交流を図ります。
成人教育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月 (2回)	地域の歴史を知り、地域づくりを考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	6月 (1回)	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	リフレッシュ講座	9月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぽぽ婦人学級	4月～2月	地域の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第13回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	6月～11月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～2月	講話や体験活動等を通じ、子どもと触れ合いながら共に育つ学びの機会を提供します。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所学習講座」	9月～2月	地元の保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等を学び、子どもの感性を育てる機会を提供します。
教青少年	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験やお菓子づくり体験等を通じて、親子の絆を深める機会を提供します。
成人教育	パソコン教室	11月	初心者を対象にパソコンの基本操作等について学ぶ機会を提供します。
	健康体操教室	5月～12月	気軽にできる各種体操教室を開催し、健康について学ぶ機会を提供します。
	陶芸体験教室	7月	地元の講師を招き、初心者対象の陶芸教室を開催し、伝統工芸を学ぶ機会を提供します。
	手打ちそば教室	12月	地元の講師を招き、初心者対象の手打ちそば教室を開催し、伝統食を学ぶ機会を提供します。
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学び、会員の交流を図ります。
	旬を食べよう季節料理づくり	7月～1月	初心者を対象として、季節の食材を使った、健康的な料理の作り方を学ぶ機会を提供します。
	手軽にできる漬物づくり	7月～11月	初心者を対象として、季節の食材を使った昔ながらの漬物の作り方を学ぶ機会を提供します。
教高齢者	高齢者学級 「せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学び、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会	通 年	サークル連合会と連携し、事業や活動を支援し、円滑な運営に繋がります。
	※河辺まるごとまつり	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会し、地域の方々やサークル会員の日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による体験学習や講座等の開催を支援します。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	5月～12月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	9月	【芸能体験教室】 様々な芸能体験を通して、自身を表現することや他者と協力し一つの作品を創る喜びを学びます。
		11月・12月	【料理教室】 児童と保護者が協力し、お菓子などの調理に挑戦します。
		8月・10月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、ものづくりに挑戦します。
	小中学生体験教室	8月	雄和地区の小中学生に、様々なことを体験できる機会を提供します。
家庭 教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	5月～2月	幼児とその保護者の絆づくりを促す機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験活動推進事業	9月・12月	【料理教室】 菓子の調理実習を通して食の多様さを学び、調理の楽しさを実感します。
		7月・12月	【創作教室】 創作活動を始めるきっかけとなる講座を開催し、ものづくりの楽しさを実感します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供します。
女性 教育	女性セミナー 「ゆうわ」	5月～2月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
教高 齢 育者	高齢者学級 「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るため、知識の習得や健康管理などについて学習します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第13回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「チャレンジキャンプ」	7月25日～7月27日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、太平山登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ちびっこキャンプ」	10月11日～10月12日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ウインターキャンプ」	1月7日～1月8日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人・家庭教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	「春のファミリーハイキング」	4月27日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「夏のファミリーキャンプ」	8月9日～8月10日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「秋のファミリーキャンプ」	11月1日～11月2日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「冬のファミリーキャンプ」	2月7日～2月8日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人教育	「春の太平山前岳登山」	5月25日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「初めてのキャンプ」	7月20日	これからキャンプを始めたいと考えている方を対象に、道具の使い方やテントの設営方法、炭を使った飯ごう炊飯などの学びをとおして、自然の中でキャンプすることの楽しさの体験を実施します。
	「秋の太平山前岳登山」	10月4日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「スノーウォーキング」	1月25日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。
その他	学生スタッフとの連携	4月～2月	市内大学と連携し学生スタッフの事業への協力を推進します。
	運営協議会	11月28日	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月22日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月26日 6月7日 7月5日 7月24日、25日 9月6日 11月15日 12月6日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月10日 10月18日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれ合い、観察などを行います。
	※春のわくわく実験教室	5月24日	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月28日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	サイエンスフェスティバルⅠ（アルヴェ summer summer フェスタ）	7月12日 7月13日	会場に設置したステージで、観客参加形式で進行する体験型のサイエンスマジックショーを行います。科学工作・実験ブースも設置します。
	オンラインわくわくサイエンス	7月30日 他	家庭にある身近な素材をもとにした科学工作や実験を行います。
	※科学部によるワークショップ	8月2日 8月3日	市内中学校の科学部員が中心となり、学校ごとに科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月5日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	8月9日 8月10日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	ロボットプログラミング教室	9月20日 10月4日 11月8日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	きらめき de サイエンス	10月12日	自然科学学習館に登録しているサイエンスサポーターが中心となり、科学実験・工作のワークショップを行います。
	※解剖にチャレンジ	12月13日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	新春☆おもしろ体験	1月4日	身近な科学にふれる体験や科学ワークショップなどを行います。
	電子工作教室	1月17日 2月21日	はんだごてを使った電子工作を行います。
	ドローンプログラミング教室	1月31日	パソコンでプログラミングして、空中ドローンを決められたコースに沿って正しく飛行させます。
	サイエンスフェスティバルⅡ	2月7日 2月8日	会場に設置した鏡の迷路を探検しながら宝探しを楽しみます。また、「VR カウントナンバー」コーナーでは、仮想空間の中で空中に浮いた番号を順番にタッチするゲームに挑戦できます。
	※蔵前理科教室	2月14日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
その他	※コズミックカレッジ	3月7日	JAXAの協力のもと、専門技術を生かしたものづくりや体験活動を行います。
	大人の科学	10月25日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験・観察、ものづくりなどを行います。
	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	6月7日～ 3月7日	科学教育経験者と大学生を中心としたサイエンスサポーターによるイベントへの協力を推進します。
その他	運営懇談会	6月7日 1月29日	学校教育、科学教育などの各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※Ehonストーリータイム	通 年 月 2 回程度	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生と英語で絵本を楽しみます。
	こどもの読書週間資料展示	4 月 15 日～ 5 月 11 日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展示を行います。
	※訪問おはなし会	読書週間中 (春・秋)	保育施設等を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
	夏休みは図書館へ行こう	7 月 15 日～ 8 月 24 日	資料展示「みんなの調べ学習応援します！」 自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
		7 月 23 日、24 日、 25 日、26 日、 29 日、30 日	「子どもカウンター」 小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
	小学生の選書体験	7 月 19 日 7 月 21 日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7 月～12 月	中学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※小学生のボランティア体験	7 月 27 日	図書館やボランティアについて学ぶことで、図書館の利用やボランティアへの参加を促進します。
	※夏休み子ども講座	8 月 7 日	環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※明徳館子ども広場	10 月 4 日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
	図書館のお仕事たいけん	12 月 21 日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
	移動図書館車による学校巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、読書活動の機会を拡充します。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
成人教育	市民文化講座	秋	市民の多様な学習ニーズに対応した講座を開催します。
	文化講演会	秋	市民の多様な学習ニーズに対応した講演会を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	電子書籍貸出サービス	通 年	インターネットにつながる端末から24時間いつでも利用できる電子書籍貸出サービスを提供します。
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域で図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や、電話による資料の朗読を行います。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行います。
	図書館だよりの発行	年 1 回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だよりの「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」の発行	年 1 回	秋田市立図書館の概要や運営状況をまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
般	新着案内の発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新着案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）を対象に発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味が広がるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第 1 回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示します。
	読書週間資料展示	10月 1 日～ 11月12日	文化の日と読書週間にあわせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。今年度は探偵小説の展示を行います。
	秋田市立図書館協議会定例会	年 2 回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
般	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。

以下は中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、作る活動や図書館への関心を高めるため、工作会を開催します。
	※親子で楽しむわらべうた	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語 in フォンテ文庫	年8回 (4月、6月、 7月、9月、 10月、12月、 2月、3月)	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント	7月26日	フォンテ文庫開設14周年を記念して、イベントを開催します。
	ウィンタースペシャルイベント	冬	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	※「パンダのえほん修理屋さん」	毎月1回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館との連携	通 年	団体貸出しや、学校図書館活動に役立つ情報提供などを通して学校図書館を支援します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	資料展示（児童）	通 年	子どもたちにとって身近な物事をテーマにした資料展示を行います。
	こどもの読書週間資料展示	4月22日～ 5月11日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	小学生の選書体験	7月27日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	7月31日	環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	図書館クイズラリー	8月	夏休み期間中に来館する子どもたちに図書館の魅力を伝えるため、館内でクイズラリーを行います。
	※子ども映写会	夏、冬、春	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映します。
	※「あつまれ!ルンルン♪ たからっこin かわべ」	秋	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深めます。
	河辺市民サービスセンターとの連携	通 年	河辺市民サービスセンターが行う乳幼児家庭教育事業や住民サークル活動支援事業に協力し、社会教育の推進を支援します。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通 年	児童生徒の施設見学、職場体験、ボランティア体験等を受け入れます。また、地域の小中学校からの依頼に応じ、子どもたちの学習成果の展示紹介等を行います。その他、学校からの依頼に応じ、児童生徒の図書館利用を支援します。
成人・高 齢者教育	学校図書館支援	通 年	団体貸出しの実施や、学校司書への業務協力により、学校図書館を支援します。
	資料展示（一般書）	通 年	季節や時事に合わせて、大人向けに図書館資料を展示します。
	読書週間資料展示	10月28日～ 11月9日	文化の日と読書週間に合わせて資料展示を行います。
	市民文化講座	通 年	世代を限定しない、大人向けの市民文化講座を開催します。
全 般	市民文化講座（シニア向け）	通 年	シニア層を対象とする市民文化講座を開催します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。
	インターンシップ、研修等の受入れ	通 年	インターンシップや社会人の研修などを受入れ、職業体験の場を提供します。
全 般	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会○（まるっ）」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
	こどもの読書週間資料展示	4月15日～ 5月11日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	※あおぞらおはなし会	5月31日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	小学生の選書体験	7月26日 7月27日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	7月29日	環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	夏休み調べもの講座	8月5日	小学生を対象に、百科事典や資料検索機（館内 OPAC）の使い方を学ぶ機会とします。
	土崎図書館創設123周年 記念「絵本と楽しむヨガ 講座」	10月4日	絵本の読み聞かせとヨガを楽しむ講座を開催します。
	※北部地区児童朗読大会	11月3日 12月20日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	※土崎図書館創設123周年 記念クリスマス子ども も広場	12月13日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルおはなし会を開催します。
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の 受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	※朗読のつどい	8月2日 10月25日 3月7日	土崎図書館朗読ボランティア「はまなす」が詩や物語を朗読します。
	※秋田をまなぶ講座シ リーズ2025「秋田弁の 魅力を探る―多様な特 質とはたらき―」	9月6日	放送大学と共催。東北弁と秋田弁の特質を学ぶ講座を開催します。
	土崎図書館創設123周年 記念市民文化講座	冬	多様な文化にふれる機会を提供します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や電話による資料の朗読を行います。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行います。
	※土崎図書館創設123周年記念図書館まつり	10月18日	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
	土崎図書館だより	年 6 回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※定例おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日 (12月を除く)	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」と共催。 子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	朝のこどもとしゃかんタイム	通 年 (月1回程度)	開館前の図書館で小学生以下の子どもと保護者が気兼ねなく読書を楽しめる時間を作ります。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
幼	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
児	春のブックフェア「春にあいたい ひと・もの・こと」	4月1日～ 5月18日	こどもの読書週間にあわせ、選書体験で選ばれた図書やおすすめの図書の展示、貸出しを行います。
・	「ものまちさんぽ」企画 「お花紙で作ろう！ふわふわちょうちょ」	4月19日	新屋地区で実施されるものまちさんぽにあわせ、子ども向けの工作ブースを設け、地域のイベントを盛り上げます。
青	日新小学校ブックトーク	6月、1月	児童の読書意欲を高めるために、日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを行います。
少	小学生の選書体験	7月12日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
年	夏休み資料展示	7月8日～ 8月28日	調べ学習や自由研究に役立つ図書など、夏休みに役立つ図書の展示、貸出しを行います。
教 育	市民文化講座「デジタルアートを体験してみよう」	7月27日、 9月7日	デジタルアート制作を通して、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	7月30日	環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	子ども映画鑑賞会	8月9日	世代を超えて愛されているアニメーション作品や名作映画を上映します。
	※ふゆのスペシャルおはなし会	12月6日、 9日	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」と共催。 季節にちなんだ特別なおはなし会を開催します。
成 人 教 育	市民文化講座	7月17日	コミュニケーションスキルに関する講座を開催します。
	市民文化講座「豊かな食文化を支える伝統野菜」	9月28日	秋田県立大学教授櫻井健二氏を招き、秋田の伝統野菜に関する講座を開催します。
	※秋田市施設見学会	10月20日	広報広聴課と共催。秋田市の施設見学会を実施し図書館の活動を周知します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	ブックリサイクル	10月5日	保存期間を過ぎた図書館の雑誌と、市民から提供いただいた図書・雑誌を、市民に無料で譲渡する会を開催します。
	秋のブックフェア	10月1日～11月12日	秋の読書週間にあわせ、おすすめの図書の展示、貸出しを行います。
	市民文化講座	11月	アナログゲームに関する講座を開催します。
	映画鑑賞会	12月13日	名作や懐かしい映画などを中心に上映します。
	研修室開放	夏 季 冬 季	高校生以上の利用者に研修室を開放し、学習や図書資料を活用した調査等に利用できるスペースとして提供します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年 (6月・12月入れ替え)	継続的な読書の手助けをし、新しい図書との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	図書館だより発行	隔 月	図書の情報や図書館の行事などを広く市民に周知します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」と連携し、図書館サービスを実施します。
般	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	「酒の資料」常設展示	通 年	新屋図書館が独自に取り組む酒類等に関する資料や図書の展示、貸出しを行います。
	※資料展示「新屋ガラス工房×新屋図書館」	通 年	新屋ガラス工房制作の酒器などを展示するとともに、酒類等に関する図書の展示、貸出しを行います。
	資料展示	通 年	図書館の蔵書や視聴覚資料などを、テーマを決めて館内各所に展示します。

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	児童の読書習慣の形成に役立つよう、おはなし会を通して子どもが本とふれあう機会を提供します。 ・ 図書館定例会（毎月第4火曜日）－本の紹介や、次月の読み聞かせの当番を決めます。 ・ 訪問おはなし会（随時）－雄和、河辺地域の保育所や雄和小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	こどもの読書週間資料展示	4月22日～ 5月18日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	※夏休み子ども講座	8 月	環境について学びながらマイバッグを作製し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	6月～10月	雄和地域内4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考・表彰し、投句された全作品の句集を作成します。
	※石井露月顕彰全国俳句大会兼第67回秋田市短詩型大会	9月20日 (表彰式)	短詩型作品を全国から募集（5月～6月）し、9月に入賞者の表彰や記念講演会を行うとともに、入賞作品を中心とした作品集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ることで、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	新刊案内の発行	通年不定期	本の情報などを紹介した「新刊案内」を発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	様々な年代に向けて、テーマを変えて各種資料を展示します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

令和6年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児や小中高生の保護者等に情報提供や個別的な教育相談などを行った。				千円
		電話・面接相談	通 年	子ども家庭センター	相談 139件	
		訪問相談	5月～2月	保育園・幼稚園	訪問 20施設	
		(相談資料付き) 事業周知用リーフレットの発行	8月 (1回)	生涯学習室	250部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通した子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		※「夏休み親子木工教室」	8月17日 (1回)	太平山自然学習センター	親子 15組 30人	12
		「親子で楽しむボードゲーム」	3月2日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 22人	12
青少年	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)を中心に、豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	アンガーマネジメント&クレーム対応～社会人として必要なコミュニケーション～	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学んだ。	5月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	※楽しい手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	5月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	日々を彩る小さな生け花	小さな花器を使って生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立てた。	6月6日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 6人	8
	秋田初 エクササイズ フローピラティス	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図った。	6月11日 6月18日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 27人	16
	旬の和食～季節の食材を楽しむ～	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理(旬の魚の南蛮漬け、肉じゃが、水ようかん)を学び、食生活の向上に役立てた。	6月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 6人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	※親子フロアカーリング教室	親子でフロアカーリングを体験し、その楽しさを味わうとともに親子のふれあいを深めた。	7月6日 (1回)	茨島体育館	親子 6組 13人	8
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	7月9日 7月16日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 27人	16
	夏を乗り切るテイクアウト薬膳	薬膳の考え方を生かして、暑さを乗り切る料理を学び、食生活の向上に役立てた。	7月20日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※犬と猫と楽しく暮らすには	犬や猫の習性、飼い方、しつけ方、動物由来感染症について理解を深めた。犬や猫を飼っている人やこれから飼ってみたい人に役立てた。	7月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 18人	8
少	※点字体験教室	点字体験学習を通し、障がい理解学習に取り組むとともに、共生社会の実現について意識を高める。	8月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 7人	8
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー（似合う色）を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てた。	8月21日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	8
	※防災セミナー～大雨災害への備えと応急手当～	災害時の心得とともに、防災・減災についての知識と技術を学び、命と健康を守る意識を高めた。	8月29日 (1回)	秋田市役所	市民 10人	
	ボールペン字講座	ボールペンで、ひらがなや漢字をバランス良く美しく書くための方法を学び、心豊かな生活に役立てた。	9月5日 9月12日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 16人	16
教	※親子で楽しむバルーンアート	親子でバルーンアートづくりを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深めた。	9月7日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 7組 17人	8
	※体幹トレーニングに挑戦！	体力に応じてできる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	9月17日 9月24日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 26人	16
	※初めてつくる金属工芸品	金属工芸の手法を用いて、銀を「たたく・のばす・曲げる」などしてペンダントトップを作った。	9月28日 (1回)	秋田市農山村地域活性化センターさとびあ	市民 10人	8
	※国際理解 韓国の文化と言葉	韓国の生活習慣や食、伝統文化について学ぶとともに、簡単な韓国語の会話を楽しみ、外国の文化について理解を深めた。	10月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
育						

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	I C Tの活用 ドローンを体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を高めた。	10月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	8
	絶品クロワッサンを焼こう	シート状のバターを挟んで層にして焼き上げ、サクサクで焼きたてのクロワッサンを味わった。	10月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	※秋田県金融広報委員会連携講座 目的別の金融商品の使い分け	多様化する金融商品の中にあって、将来の目標や計画に向けたお金(資金)の準備計画や将来のための資産運用(保険の種類と見直し、新NISA など)について学んだ。	10月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	
	※親子クッキング教室	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深めた。	11月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 6組 12人	8
	美ユーティ BodyWave® & ZUMBA®(ズンバ)で楽しく踊ろう!	BodyWave バンド(ゴムバンド)を使った曲線動作で体をほぐし、ラテン系音楽に合わせて楽しく踊るダンスフィットネスエクササイズを学び、心身のリフレッシュを図り健康な体づくりに役立てた。	11月20日 11月27日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 27人	16
	親子 Xmas リースづくり	親子でアイディアを出し合いながら Xmas リースを作るとともに、親子のふれあいを深めた。	11月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 18人	8
	※親子で楽しむ 八橋人形絵付け体験	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の干支の中から好きな一体を選び、親子で絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれた。	11月30日 (1回)	老人福祉センター	親子 7組 20人	8
	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	12月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
育	ハーブティーの 夕べ	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスした。	1月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	大人かわいいバレンタインスイーツを作ろう	2種類のチョコチップを散らしたクリームをココア生地のスポンジケーキでロールし、可愛くデコレーションした。	2月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	見映えのする写真撮影	ちょっとした工夫をすることで、見映えのする写真の撮り方を学び、実際に撮影をして楽しんだ。	2月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	※格闘技エクササイズに挑戦	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てた。	2月20日 2月27日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 22人	16
	エスニックなワンプレートランチ	ガパオライスをメインにしたタイ風料理を作り、基本的な調理法やエスニック料理について学んだ。	2月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	コーヒーセミナー～ペーパードリップの基本と焙煎度の違いの飲み比べ～	ペーパードリップの体験をするとともに、焙煎度の異なるコーヒーの風味の違いを楽しみ、日常生活を豊かにする一助とした。	3月12日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
成人教育	二十歳（はたち）のつどい	運営協力委員会	8月22日～ 1月24日 (7回)	5-A会議室ほか	委員 延べ 8人 54人	40
		式典・アトラクション	1月12日	CNAアリーナ ★あきた	参加者 1,770人	1,975
	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的な学習機会を提供した。				
		講演 「秋田の指定文化財と郷土の歴史～近世・近代を中心に～」	7月11日 (1回)	秋田市役所	市民 29人	12
		講演 「共生社会実現のため、今私たちに求められること～発達障がいの理解と支援を通して考える～」	10月16日 (1回)	秋田市役所	市民 23人	12
その他	世代間交流事業	講演 「秋田の工芸文化～手仕事から見るふるさと～」	11月15日 (1回)	秋田市役所	市民 24人	12
		若年層である大学生を中核として、市民を対象に幼児から高齢者まで気軽に体験できるパステル和アートを実施し、対話による心のふれあいや相互理解を深め、世代を超えた交流と学び合いの機会を創出した。	11月16日 (1回)	国際教養大学	市民 学生 教員 21人 10人 1人	12

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の の	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月23日 11月21日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人	
		映写会・出張上映会等	(映写会等) 8月3日～ 3月22日 (7回) (出張上映会) 7月30日～ 3月27日 (5回)	河辺総合福祉交流センターほか	参加者 486人 (映写会等) 147人 (出張上映会) 339人	
		16ミリ映写機操作技術講習会	12月7日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 1人	
		16ミリ映写機操作認定証更新講習会	12月13日 12月14日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 8人	
		視聴覚教材・機材の収集、保管等	通 年	視聴覚ライブラリー	購入 ・DVD 10点 寄贈 ・DVD 9点	
		視聴覚教材・機材の貸出し	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数・視聴人数 (教材) ・16ミリフィルム 9点 574人 ・ビデオテープ 0本 0人 ・DVD 175本 2,295人 (機材) 212回 1,754人	
		視聴覚教材・機材の貸出し	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数・視聴人数 (教材) ・16ミリフィルム 9点 574人 ・ビデオテープ 0本 0人 ・DVD 175本 2,295人 (機材) 212回 1,754人	
他	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月28日 7月17日 10月16日 11月29日 1月30日 3月25日 (6回)	5-A会議室ほか	委員 10人 延べ 45人	
	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1団体	80
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月18日	パーティーギャラリーイヤタカ		
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	2月28日 (1回)		19,200部	39

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	※国際教養大学との連携事業	本市は、「生涯を通じて学び、個性と能力を伸ばす社会教育の充実」を目指し、高等教育機関等と連携して社会教育・生涯学習事業を推進するとともに、世代間の交流を通じた地域コミュニティづくりを推進している。 一方、国際教養大学では、地域発展論として人々にとってのコミュニティの意味や生きやすい地域社会づくりについて考える授業を行っていることから、生涯学習を切り口に、国際教養大学の学生と地域の生涯学習奨励員等とが地域社会づくりについて必要なことを共に考える連携事業を実施した。	6月8日 (1回)	雄和市民サービスセンター	35人	19
			6月15日 (1回)	雄和市民サービスセンター	29人	3
			7月20日 (1回)	国際教養大学	25人	0
の	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
			役員会	5月21日～ 2月25日 (3回)	5-A会議室 役員延べ	16人 31人
			総会	5月31日	協働大町ビル 奨励員ほか	80人
			研究大会	11月15日	雄和観光交流館 ヴィラ・フローラ 奨励員ほか	59人
			生涯学習相談事業	6月～11月	各市民サービスセンター・コミュニティセンター	相談件数 135件
			広報誌「あしたの風」発行	9月、3月 (2回)	各1,000部 編集委員 8人	225
			生涯学習奨励員協議会(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター 奨励員延べ	118人 193人
他	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和5年度実績と令和6年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)			218
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行した。	6月発行 (1回)			39

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月21日～2月18日（9回）	中央市民サービスセンターほか	親子 延べ 12組 132人	千円 40
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。				
		親子きりえ教室	7月26日 7月29日（2回）	中央市民サービスセンター	親子 延べ 5組 21人	16
		親子自然体験教室	8月1日（1回）	にかほ市獅子ヶ鼻湿原	親子 9組 19人	10
家庭教育	中央家庭教育学級	親と子のふれあいの場を通して交流を深め、家庭教育のあり方について学習した。	6月7日～8月19日（3回）	中央市民サービスセンターほか	親子 延べ 7組 30人	16
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月21日 11月28日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 66人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月24日～3月26日（12回）	中央市民サービスセンターほか	49人 延べ 418人	24
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月6日～2月6日（7回）	中央市民サービスセンターほか	7人 延べ 39人	28
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月21日～2月18日（10回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	36人 延べ 224人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月17日～3月19日（12回）	中央市民サービスセンターほか	37人 延べ 395人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるよう学習をした。	4月16日～3月4日（12回）	中央市民サービスセンターほか	28人 延べ 263人	24
	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月12日～3月14日（10回）	中央市民サービスセンターほか	15人 延べ 96人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月9日～3月11日 (12回)	榎山地区コミュニティセンターほか	10人 延べ 84人	24
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月11日～3月13日 (13回)	八橋地区コミュニティセンターほか	19人 延べ 175人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月9日～3月18日 (23回)	中央市民サービスセンターほか	93人 延べ 1,488人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月10日～3月12日 (16回)	中央市民サービスセンターほか	107人 延べ 1,461人	24
	泉地区高齢者学級	地域の人々とふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月9日～3月11日 (12回)	泉地区コミュニティセンターほか	44人 延べ 363人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月19日～3月21日 (12回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	34人 延べ 264人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切に、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月17日～3月19日 (12回)	川尻地区コミュニティセンターほか	28人 延べ 245人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域の人々とふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月15日～3月17日 (12回)	茨島七丁目町内会館ほか	40人 延べ 219人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月11日～3月13日 (12回)	中通児童館ほか	42人 延べ 393人	24
その他	※第6回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介した。	11月9日、10日	中央市民サービスセンター	511人	
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	80サークル 会員数 966人	
	※学習ボランティア	幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	やさしい健康教室① 「誰でもできるヨーガ」	一般市民を対象に、ヨガやストレッチ運動、音楽に合わせたダンスなど、誰でも気軽にできるやさしい健康体操を楽しむ講座を開催した。	10月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	18人	5
	やさしい健康教室② 「誰でもできるストレッチとダンス」	一般市民を対象に、ヨガやストレッチ運動、音楽に合わせたダンスなど、誰でも気軽にできるやさしい健康体操を楽しむ講座を開催した。	10月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	18人	5
	講座 「笑いなくして健康長寿なし」	笑うことが健康で長生きするために大切なことを地域の診療医から楽しく学ぶ講座を開催した。	10月18日 (1回)	泉地区コミュニティセンター	42人	12
	講座 「ボッチャを楽しもう」	一般市民と中央地区奨励員を対象に、ボッチャのゲームの進め方や技能を習得する講座を開催した。	10月30日 10月31日 (2回)	中央市民サービスセンター	延べ 32人	20
	講座 「みんなで歌おうフォークソング・日本の歌」	一般市民を対象に、懐かしのフォークソングや日本の歌を歌って心身の健康増進を図る講座を開催した。	11月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	30人	16
	講座 「歌って楽しむ世界旅行」	一般市民を対象に、国際教養大学の学生が講師となり、日本語で知られている曲を外国語で歌って楽しむ講座を開催した。	11月30日 (1回)	中央市民サービスセンター	17人	11

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	トン東キッズ	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習した。	5月14日～2月19日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	親子 10組 延べ 101人	千円 18
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援した。	4月20日～3月20日 (31回)	旧山谷小学校ほか	児童、生徒、保存会 延べ 409人	36
	※秋田市少年少女発明クラブ	アイディアを生かした工作活動を通して、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援した。	5月11日～3月8日 (21回)	東部市民サービスセンターほか	児童、指導員等 延べ 26人 402人	48
	子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供した。	3月27日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 109人	
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供した。	7月31日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 132人	21
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動をした。	4月10日～12月11日 (16回)	東部市民サービスセンターほか	会員 54人 延べ 738人 内公開講座 131人	8
	市民講座					
	料理講座「春を迎える飾り巻き寿司」	春らしさをモチーフにした梅のお花の巻き寿司づくりを通して、調理の楽しさを学びながら、参加者同士の交流を深めた。	3月1日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 12人	8
	パソコン講座「今さら聞けない基本の基本!」(ワードとエクセルの基礎)	ワードとエクセルの初級講座を開催し、生活に役立つ文章作成、表計算を学ぶ機会を提供した。	3月18日、19日 (2回)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 23人	16
女性教育	ミセスカレッジ東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習した。	5月9日～3月13日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 33人 延べ 230人	16
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動した。	5月20日～3月17日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 37人 延べ 262人	12
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学んだ。	5月1日～3月5日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 48人 延べ 258人	16
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習した。	5月23日～11月28日 (6回)	明德地区コミュニティセンターほか	学級生 35人 延べ 68人	13

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その の	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施した。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供した。	1月10日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 140人	35
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともにトン東キッズほか、東部市民サービスセンター事業へ協力した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 6人	30
	※イーパるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	46サークル 会員 588人	
	※第10回イーパるふれあいまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月19日～ 10月20日	東部市民サービスセンター	延べ 1,490人	
他	※地域づくり自主企画事業					
	魚焼きグリルで「簡単ピザ」を作ろう!	発酵工程がいない家庭でできる「簡単ピザづくり」の講習会を開催し、簡単ピザのつくり方を習得しながら参加者同士の交流を図る機会を提供した。	6月29日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 11人	11
	親子稲刈り体験会	食育の一環として、親子で稲刈り体験を通してお米の大切さを感じてもらう機会を提供した。	9月28日 (1回)	東部地域内の水田	市民 26人	11
	オアシスでつくるお正月用フラワーアレンジメント	参加者自身の作品で正月を過ごしてもらえよう、年末に正月用の素材を使ったフラワーアレンジメントの講習会を開催した。	12月27日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 20人	11

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	※ひよこ広場	乳幼児期の親子のふれあいや健康管理について学ぶとともに、参加者同士の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月14日～12月12日 (8回)	豊岩地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 4組 延べ 48人	千円 15
	※どんぶらっ子		5月23日～12月13日 (8回)	下浜地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 3組 延べ 30人	21
青少年教育	夏休み親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月22日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 8組17人	10
	夏休み工作教室	自然物を使ったものづくりを通して、親子や参加者同士が交流した。	8月7日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 29人	
	夏休み和紙ちぎり絵ランプシェードづくり	地域で活動するサークル会員と小学生が、ランプシェードづくりを通じ交流を図った。	8月8日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童 10人	5
	和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月15日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童 8人	10
家庭教育	子育てママのふれあい広場	親と子のふれあいの大切さや家庭教育のあり方について、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習した。	5月16日～2月20日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 10組 延べ 53人	51
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいのある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	4月24日～12月21日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 16人 84人	13
	市民講座	生涯を通じた学習機会を提供した。				
		文書作成ソフト(Word)の初心者講座を開催した。	9月4日～9月5日 (2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 12人	8
		スマートフォンの初心者講座を開催した。	9月6日 (2回)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 21人	
		手づくりパン教室を開催した。	3月5日 (1回)	西部市民サービスセンター	7人	8
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	4月19日～3月21日 (11回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 29人 214人	36
	勝平婦人学級		5月16日～3月19日 (10回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 18人 130人	36
	わかば学級 OG 会		5月8日～1月8日 (7回/8回) 大雨の影響で1回中止	西部市民サービスセンターほか	会員 延べ 9人 46人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	4月19日～3月21日(12回)	西部市民サービスセンターほか	学生 61人 延べ 529人	28
	※高齢者地区別講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、体験学習をするとともに交流を図った。	11月28日(1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 10人	8
その他	※下浜地区世代間交流会	地域の小学生親子や高齢者など幅広い年齢の方々が集い、ゲームや軽運動を通し、相互交流を図った。	11月16日(1回)	下浜地区コミュニティセンター	地区の住民 52人	8
	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、ポッチャやもちつき体験を通して交流を図った。	11月17日(1回)	西部市民サービスセンター	市民(親子、障がい者、高齢者など) 47人	32
	※西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 19人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンターほか	67サークル 会員 684人	
	※第14回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月12日～10月13日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 980人	
その他	地域づくり自主企画事業					
	珠林寺「クリスマスローズの里散策」	珠林寺の歴史に関する講話やクリスマスローズの里の散策を通し、下浜地域の魅力に触れながら参加者同士の交流を図った。	4月20日(1回)	珠林寺ほか	市民 15人	10
	下浜老人クラブ 桂根桂寿会 笑いヨガ講座	「笑いヨガ講座」を受講することで健康増進・生きがいづくりのきっかけとし、地域の高齢者同士が交流を図った。	10月10日(1回)	桂根町内公民館	地区の住民 18人	8
	あらや大川散歩道雪まつり「新屋のやまはげ」	あらや大川散歩道雪まつりにおいて、小正月行事「やまはげ」を地域の高校生とともに実施し、地域住民とのふれあいを通し、まつりを盛り上げ地域づくりを推進した。	1月25日(1回)	新屋大川散歩道および周辺施設	市民 200人	10
	和アートで心のマッサージ	パステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通し、心穏やかな時間を過ごし、リフレッシュ効果を得るとともに参加者間の交流を図った。	2月12日(1回)	西部市民サービスセンター	市民 11人	8

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	乳幼児とその保護者を対象に、子育てに関する講座や交流の機会とした。	5月21日～12月10日 (8回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 8組 延べ78人	千円 18
青少年教育	夏休み・冬休み体験学習	親子で参加する体験学習を企画し、創作体験、親子のふれあい等の場とした。				21
		ダンボールでフォトフレームを作ろう	7月28日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生 保護者 2人 2人	
		切り絵に挑戦！	7月29日 (1回)		小学生 中学生 保護者 4人 1人 4人	
		紙すきと和紙の干支人形作り	12月14日 (1回)		小学生 保護者 5人 5人	
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の機会とした。	5月15日～11月6日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 10人 42人	10
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応する学習活動の機会とした。				45
		気候変動と災害リスクのはなし	6月6日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 6人	
		秋田の笹巻きづくり	6月24日 (1回)		市民 12人	
		羽州街道と周辺の史跡―南部地域を中心に―	8月1日 (1回)		市民 21人	
		下手がいい、下手でいい 絵手紙を描こう	9月6日 (1回)		市民 6人	
		スマホセミナー～基本操作を学ぶ～	9月30日 (1回)		市民 23人	
		癒やしのヨガ	10月5日 (1回)		市民 15人	
		パソコン講座① ワードの基礎	11月27日 (1回)		市民 10人	
		パソコン講座② エクセルの基礎	11月29日 (1回)		市民 12人	
		健康講座～心も体もすこやかに	2月26日 (1回)		市民 9人	
	成人学級 「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月8日～3月12日 (9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 30人 222人	18

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「南部ひまわり学級」	郷土や健康、生活等について学びながら、学級生相互の交流を図った。	5月10日～ 3月14日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 28人 延べ 176人	15
	女性学級 「南部女性セミナー」	教養を高め、充実した人生を送るために、健康や生活等について学習を行った。	5月15日～ 3月19日 (10回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 27人 延べ 183人	23
	女性学級 「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるため、健康や生活等について学習を行った。	5月20日～ 12月16日 (8回)	大住地区コミュニティセンター ほか	学級生 37人 延べ 228人	16
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	地域社会に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習を行った。	5月9日～ 3月13日 (10回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 18人 延べ 167人	16
その他	※世代間交流会	昔の遊びなどを通して世代間の交流を促進し、生涯学習の輪を広げる機会とした。	1月9日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	来場者 132人	83
	南部学習ボランティア	市民SC事業への協力や、様々なボランティア活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 11人	
	なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		123サークル 1,551人	
	※第9回なんびあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	8月31日～ 9月1日 (2日間)	南部市民サービスセンター別館	市民 2,400人	
他	地域づくり自主企画事業					
	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	参加する親子および南部8地区の主任児童委員の交流を深め地域のネットワークを広げるため、運動会を開催した。	7月17日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	会員 35人	13
	スロージョギング体験教室	スロージョギングの体験を通して、技術の習得並びに参加者の健康増進および交流促進を図った。	10月19日～ 10月21日 (3日間)	南部市民サービスセンター別館	市民 100人	8

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月23日～ 1月21日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6 か月児と保護者 10組 延べ 151人	千円 59
	ペンギン幼児学級		5月28日～ 1月21日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3 歳児と保護者 10組 延べ 134人	24
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月7日 (1回)	潟上市	幼児と保護者 4組8人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月24日 9月13日 (2回)	秋田市内 金足地区コミュニティセンター	幼児と保護者 延べ 53人	10
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深めた。	7月24日 (1回)	北部市民サービスセンター	小学生 16人	12
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築いた。	①8月3日 ②9月7日 (2回)	①八峰町 ②上新城	①小・中学生と保護者 10組20人 ②小・中学生と保護者 2組4人	28
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月16日 1月9日 (2回)	北部市民サービスセンター	小学生 40人	30
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	7月27日 12月28日 (2回)	下新城交流センター	児童 12人	16
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月26日～ 2月26日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 11人 延べ 45人	16
	北部小中学校家庭教育学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とした。	11月25日 (1回)	下新城交流センター	保護者 12人	10
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月17日～ 11月25日 (6回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 7人 延べ 28人	38
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月27日 9月26日 (2回)	秋田市内	市民 延べ 20人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
		草木染め教室	9月25日 (1回)	下新城交流センター	市民 11人	8
		パソコン教室	12月16日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 3人	5
		自然と親しむ会	10月4日 (1回)	にかほ市	市民 14人	
		ポーセラーツ体験	12月7日 (1回)	下新城交流センター	市民 6人	8
		季節の香りのクリスマスリースづくり	12月5日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 12人	10
		アロマワックスサシェづくり	2月24日 (1回)	下新城交流センター	市民 7人	8
		初心者スマホ教室	3月7日 (午前・午後の2回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 20人	
		土崎歴史企画展	6～7月・11月 (2回)	北部市民サービスセンター	市民 616人	
		土崎歴史講座	11月・3月 (3回)	北部市民サービスセンター	市民 83人	
	出前交流センター事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。				
		上新城中町内会	7月5日 (1回)	にかほ市	市民 20人	
		晃ヶ丘・青崎町内会	11月6日 (1回)	大仙市、仙北市	市民 19人	
育	リフレッシュ講座	DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	9月5日～10月24日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 34人 88人	48
	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図った。	3月14日 (1回)	下新城交流センター	市民 30人	10

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月23日～ 2月25日 (10回)	下飯島公民館ほか	学級生 27人 延べ 204人	24
	たんぽぽ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月15日～ 2月17日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 18人 延べ 119人	13
	金足婦人学級	親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月27日～ 12月19日 (7回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 20人 延べ 96人	16
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月16日～ 2月28日 (10回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 35人 延べ 274人	16
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月22日～ 12月14日 (7回)	穀丁公民館ほか	学級生 34人 延べ 143人	5
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月11日～ 3月11日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 47人 延べ 329人	52
高齢者教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月15日～ 3月19日 (11回)	下新城交流センター	学生 24人 延べ 182人	24
	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月9日～ 3月13日 (11回)	北部市民サービスセンターほか	学生 51人 延べ 336人	28
その他	※第12回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月5日 10月6日 (2日間)	北部市民サービスセンター	延べ 2,340人	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	18単位クラブ 会員 428人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 7人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	51サークル 会員 672人	
	下新城交流センターまつり	地域の方々やサークル会員が日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	中止	
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	下新城交流センター	19サークル 会員 188人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	第9回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をピアノ伴奏で歌う会を開催した。	10月19日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 57人	16
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催した。	11月24日 (1回)	下新城交流センター	市民 8人	17
	手芸教室	市民を対象に、手芸を学ぶ教室を開催した。	9月4日 (1回)	下新城交流センター	市民 14人	8
	秋の料理、フラワーアレンジメント教室	市民を対象に、秋をテーマとした料理、フラワーアレンジメント教室を開催した。	11月21日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 8人	15

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	乳幼児家庭教育 学級 「ひなたぼっ子」	絵本の読み聞かせ、工作 づくり、運動遊び等を通じ て親子の絆づくりを深め参 加者同士の交流を図った。	5月7日～ 1月21日 (7回)	河辺総合福祉交 流センターほか	親子 34組 延べ 68人	千円 24
	※保育所教育事 業「河辺保育 所、岩見三内 保育所」	地元の保育所と連携し、 運動遊びやお茶の作法等を 学び、子どもの感性を育て た。	10月9日～ 2月18日 (8回)	河辺保育所、岩 見三内保育所	園児 延べ 233人	64
青 少 年 教 育	親子体験まろ ごと塾	ものづくり体験やお菓子 づくり体験等を通じて、親 子の絆を深めた。	7月27日～ 3月9日 (6回)	河辺総合福祉交 流センター	親子 40組 延べ 101人	48
成 人 教 育	ネイチャーワーク	ウォーキング等を通じ て、地元の自然のすばらし さや奥深さを学び、参加者 の交流を図った。	4月19日 (1回)	河辺和田公園ほ か	市民 24人	0
	スマホ教室	スマートフォンの機器を 使用し、基本操作と災害時 の活用方法等を学び、I C T分野の生涯学習の推進を 図った。	2月7日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 10人	0
	陶芸体験教室	地元の講師を招き、初心 者対象の陶芸教室を開催 し、伝統工芸を学ぶ機会と した。	6月7日 6月28日 (2回)	不銕窯工房 (河辺式田)	市民 延べ 12人	16
	健康運動教室	気軽にできる、各種体操 教室等を実施し、健康学習 分野の生涯学習の推進を 図った。	6月17日～ 9月6日 (4回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 69人	32
	手打ちそば教室	地元の講師を招き、初心 者対象の手打ちそば教室を 開催し、伝統食を学ぶ機会 とした。	12月6日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 5人	8
	お祝い料理教室	入学や入社、卒業シー ズン向けのお祝い料理づく り体験を実施し、食育学習 分野の生涯学習の推進を図 った。	3月16日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 13人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月5日～ 2月26日 (5回)	河辺総合福祉交流センターほか	学級生 23人 延べ 84人	16
	手軽にできる漬物づくり	初心者を対象として、季節の食材を使った漬物の作り方を学び、参加者の交流を図った。	7月11日 11月7日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 23人	16
	体が喜ぶ薬膳料理	季節の食材を使った、健康的な薬膳料理の作り方を学び、参加者の交流を図った。	6月12日～ 11月27日 (4回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 45人	32
高齢者教育	高齢者学級 「せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	4月25日～ 2月20日 (8回)	河辺総合福祉交流センターほか	学級生 48人 延べ 260人	32
その他の	※地域づくり自主企画事業1 「口の働きと若返り健康法で活力増進」	生涯学習奨励員と連携し、市保健所職員を講師に招き、口の働きと若返り健康法についての講話学習会を実施した。	7月5日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 17人	0
	※地域づくり自主企画事業2 「みそづくり体験」	生涯学習奨励員と連携し、地元の講師を招き、日本の伝統食であるみそづくり体験を実施した。	3月8日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 11人	14
	※河辺まるごと祭り学習事業	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会する河辺まるごと祭りにおいて、学習成果の発表会等を実施し、地域の活性化につなげた。	10月19・20日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 1,468人	0
	※河辺サークル連合会学習会	サークル連合会と連携し、施設見学会や地震関係の体験学習会を実施し会員の資質の向上を図った。	11月7日 (1回)	秋田県防災学習館ほか (由利本荘市)	サークル連合会員 35人	0

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	5月17日～ 1月17日 (8回/9回) 受講者不在のため1回中止	雄和市民サービスセンター	乳幼児と保護者 6組 延べ 48人	千円 68
青 少 年 教 育	親子チャレンジ 体験活動推進事業	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したりするとともに、参加者同士の交流を図った。	5月26日～ 10月27日 (3回/4回) 大雨・雷注意報発令のため1回中止	雄和石田地区	児童と家族 6組 延べ 43人	40
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、ケーキづくりに挑戦した。	12月8日 12月15日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 6組 延べ 12人	16
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機や風鈴づくりに挑戦した。	7月21日 8月4日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 14組 延べ 28人	32
	小中学生体験事業	【夏休み小中学生体験教室】 雄和地区の小中学生が、色々なことを体験できる機会を提供した。	7月26日	雄和市民サービスセンター	小学生 保護者 7人 3人	10
家 庭 教 育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	幼児を対象に体験学習の機会を提供した。	9月25日 (1回/2回) 保育所の日程が取れないため中止	雄和中央保育所	幼児等 35人	8
成 人 教 育	市民体験講座	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さと料理の楽しさを学ぶ機会を提供した。	7月7日 9月1日 12月21日 (3回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 17人	24
		【創作教室】 創作活動を始めるきっかけと、ものづくりの楽しさを学ぶ機会を提供した。	6月9日 9月8日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 18人	16
	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供した。	11月3日 2月6日 (2回)	自治公民館ほか	地域住民 56人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月22日～2月13日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 29人 延べ 123人	34
高齢者教育	高齢者学級「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	5月14日～2月18日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 51人 延べ 257人	34
その他	※雄和サークル連合会	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通 年	雄和市民サービスセンターほか	17サークル 会員 224人	
	※第12回ユービスマつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月19日 10月20日(2日)	雄和市民サービスセンター	594人	8
	地域づくり自主企画事業					
	新波長寿会わくわくクラブ研修	新波地区の高齢者を対象に、バルーンアート体験講座を実施した。	4月13日(1回)	新波自治公民館	会員 11人	8
	繫自治会研修会	自治会員を対象に、昭和50年代の雄和地区をテーマにした学習会を実施した。	6月13日(1回)	繫自治会館	会員 25人	8
	安養寺自治会学習上映会	自治会員を対象に、昭和50年代の雄和地区をテーマにした学習会を実施した。	7月6日(1回)	安養寺自治会館	会員 15人	8
	雄和地区生涯学習奨励員協議会研修会	生涯学習の奨励活動を充実させるため、アロマストーンづくり講座を開催した。	9月6日(1回)	雄和市民サービスセンター	生涯学習奨励員 4人	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施した。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	5月7日～2月7日	太平山自然学習センター	小学校 2,394人 中学校 2,212人 その他 221人	千円
		○宿泊利用	64校		4,698人	
		○日帰り利用	4校		129人	
		計	68校		4,827人	
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施した。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター		
		○宿泊利用	38団体		1,001人	
		○日帰り利用	36団体		1,493人	
		計	74団体		2,494人	
青少年教育 家庭教育	主催事業	チャレンジキャンプ	7月28日～30日	太平山自然学習センター	12人	0
		ちびっこキャンプ	10月12日～13日		24人	8
		ウインターキャンプ	1月8日～9日		25人	16
		春のファミリーハイキング	4月27日		13家族 36人	2
		夏のファミリーキャンプ	8月10日～11日		6家族 18人	8
		秋のファミリーキャンプ	11月2日～3日		6家族 19人	0
		冬のファミリーキャンプ	2月8日～9日		6家族 23人	60

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春の太平山前岳登山	5月26日	太平山自然学習センター	18人	16
		初めてのキャンプ	7月20日		29人	0
		秋の太平山前岳登山	10月5日		21人	16
		スノーウォーキング	1月26日		16人	0
		○宿泊利用	6事業		121人	92
		○日帰り利用	5事業		120人	34
		計	11事業		241人	126
その他の		○指導・講師	5月7日～ 2月7日	太平山自然学習センター	50人	
		○学生スタッフ	4月27日～ 2月9日		12人	
		○運営協議会	11月29日		9人	
		○利用学校説明会	4月11日 11月8日		76人 9人	
					延べ 156人	

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に、理科の見方、考え方をはたらかせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月10日～ 2月6日	自然科学学習館	小学生 2,181人 中学生 2,179人 その他 88人	千円 1,384
	※THE KAGAKU ～虹色きらきらスコープを作ろう!～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。令和6年度は、光の波長などについて学び、「偏光板」を使ったスコープを作った。	8月1日 (1回)	秋田県産業技術センター	小学4年生～中学3年生 17人	24
青少年・家庭・成人 教育	科学つめあわせ便	自然現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月20日～ 2月1日 (14回)			
		①春の野鳥観察	4月20日 (1回)	高清水公園	小学生以上 16人	6
		②空とぶ科学	6月8日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 28人	10
		③プラスチックの科学	11月23日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 27人	7
		※④ガラスの科学	7月25日 7月26日 (4回)	新屋ガラス工房	小学生 39人	
		⑤香りの科学	9月7日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 30人	24
		※⑥高専のカガク ～光から色をとりだそう～	11月17日 (1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 18人	6
		⑦ドローンプログラミング教室	2月1日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 14人	
	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物を観察した。	5月12日 (1回)	自然科学学習館 大森山動物園	小学生以上 19人	
			10月20日 (1回)		小学生以上 18人	
	※春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	5月25日 (1回)	自然科学学習館	市民 575人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施した。	6月30日 (1回)	自然科学学習館	市民 66人	10
	サイエンスフェスティバルⅠ (自然科学学習館開館20周年記念事業)	2体の恐竜が生き生きと動き回るショーを行った。また、大型恐竜バルーンと一緒に写真を撮ることができるコーナーを設置した。	7月7日 (3回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 3,739人	3,530
	オンラインわくわくサイエンス	オンラインで身近なものを材料にした科学工作や実験を行った。	7月23日 7月24日 7月30日 10月27日 12月27日 (15回)	オンライン	市民 21人	
	※科学部によるワークショップ	市内中学校4校の科学部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月3日 8月4日 (2回)	自然科学学習館	市民 418人	20
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月6日 8月7日 (2回)	自然科学学習館	市民 520人	9
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡の中に入る体験や、立方体型万華鏡製作を実施した。	8月10日 8月11日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	小学生以上 106人	165
	※きらめき de サイエンス	県立博物館や秋田高専、サイエンスサポーターが、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	10月13日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 444人	5
	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	9月14日 10月5日 11月9日 11月10日 (6回)	自然科学学習館	小学4年生以上 56人	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 Ⅰ 光って音が出る電子ごま Ⅱ プッシュボタンでプログラミング！ボタン制御ロボ	1月25日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 14人	22
			2月8日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 6人	
	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーや科学工作ワークショップを開催した。	1月4日 1月5日 (2回)	自然科学学習館	市民 362人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※解剖にチャレンジ	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や食道、肺、肝臓の観察のほか、ウシやブタが食肉になるまでを解説した講話を実施した。	12月14日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 18人	10
	※蔵前理科教室	蔵前工業会（旧・東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。令和6年度は、酸性、アルカリ性で色が変わる指示薬を使ってぬり絵をした。	2月16日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 17人	
	サイエンスフェスティバルⅡ	会場に設置したプラネタリウムドームの中で星空を鑑賞した。「ぬりえスタジアム」では、お絵かきした昆虫どうしをモニターの中で対戦させた。	1月18日 1月19日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 1,307人	1,291
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を実施した（令和6年度のテーマ：星砂、大気）。	2月22日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 34人	
成人教育	大人の科学	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを実施した。令和6年度は、日本の香り文化について学び、調香体験を行った。	12月8日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 27人	34
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	「きらめき de サイエンス」の企画・運営のほか、各イベントでの参加者対応や準備等の補助を行った。	7月7日～ 1月19日 (9回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール、同4階自然科学学習館	17人	238
	運営懇談会	当館の運営に関する意見交換を行い、来年度の事業計画を確認した。	6月8日 1月31日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階音楽交流室D・洋室C	4人 2人	35

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (45回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 延べ 581人 ボランティア 延べ 212人	千円
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示、貸出しを行った。	4月16日～ 5月12日	中央図書館明徳館		
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定こども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月10日 (8回) 10月29日～ 11月8日 (8回)	市内の幼稚園、保育園、認定こども園	園児と保育士 延べ 879人 ボランティア 延べ 56人	6
	※Ehonストーリータイム	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生が英語で絵本の読み聞かせを行った。	4月14日～ 3月23日 (22回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 延べ 307人	
	※移動図書館イソップ号特別巡回	地域のイベントに参加し、市立図書館の利用を促進した。(わとわいち、A I Uマルシェ、AKITA MAMAMARCHE)	4月20日 7月7日 10月13日 11月4日 3月9日 (5回)	ボートピア河辺 敷地内駐車場、 国際教養大学、 秋田県中央地区 老人福祉エリア	子どもと保護者 延べ 800人	
	親子英語講座「えいごであそぼう！ーからだを動かし、工作しようー」	小学1年生から小学3年生までの親子を対象に、体を動かすゲームや工作をしながら、親子で英語を学ぶ講座を開催した。	6月30日 (1回)	中央図書館明徳館	児童と保護者 22人	14
	「夏休みは図書館へ行こうーみんなの読みたい!知りたい!学びたい!をお手伝いしますー」 ①資料展示「みんなの調べ学習応援します!」	小学校の夏休みの課題に役立つ本や、読書にオススメの本を展示、貸出しを行った。	7月17日～ 8月25日 (1回)	中央図書館明徳館	児童	
	「夏休みは図書館へ行こうーみんなの読みたい!知りたい!学びたい!をお手伝いしますー」 ②子どもカウンター	児童コーナーの中に子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じた。	7月20日～ 7月21日 7月23日～ 7月28日 7月30日 (9回)	中央図書館明徳館	児童 延べ 72人 66件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月21日 7月28日 (2回)	中央図書館明徳館	児童 15人	270 (全館分)
			7月22日～ 11月7日 (10回)	市内中学校	生徒 延べ 103人 教職員 延べ 27人	187 (全館分)
幼	※小学生向けボランティア体験講座 「中央図書館明徳館で本の整理をしてみよう！」	市民交流サロンと共催。書架整理体験と書架整理ボランティアへのインタビューを行い、書架の整理の仕方やボランティア活動について学ぶ機会とした。	8月6日 (1回)	中央図書館明徳館	児童 15人 ボランティア 2人	
児	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で、小学生とその保護者を対象にごみ減量のおはなしと「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月7日 (1回)	中央図書館明徳館	児童と保護者 20人	
青	※明徳館子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	12月15日 (1回)	中央図書館明徳館	子どもと保護者 68人 ボランティア 18人	7
	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月22日 (1回)	中央図書館明徳館	児童 13人	
少年 教 育	※講師派遣	市民サービスセンターから依頼を受け、なんぴあきつずへ明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	6月11日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児と保護者 16人 ボランティア 3人	
		大住小学校から依頼を受け、PTA親子活動の時間に職員を講師として派遣し、図書館の利用案内、読書案内を行った。	7月2日 (1回)	大住小学校	児童 145人 保護者 145人	
		教育研究所から依頼を受け、学校図書館担当・学校司書研修会に職員を講師として派遣し、図書館の利用案内、電子書籍の利用方法をタブレットを活用して紹介した。	7月24日 (1回)	教育研究所	70人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、育児講座へ明徳館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	8月8日 9月19日 (2回)	中央市民サービスセンター	乳幼児と保護者 35人 ボランティア 6人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児	※講師派遣	川尻小学校から依頼を受け、PTA親子活動の時間に職員を講師として派遣し、図書館の利用案内、読書案内を行った。	12月5日 (1回)	川尻小学校	児童 146人 保護者 146人	
		児童センターから依頼を受け、おはなし会へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	1月31日 (1回)	御所野児童センター	児童と保護者 64人 ボランティア 5人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、おはなし会へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	2月12日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児と保護者 25人 ボランティア 3人	
青 少	※職員派遣	「児童厚生員会議」に生涯学習室とともに参加し、読み聞かせ資料の紹介や団体カード等の利用案内を行った。	4月25日	市役所正庁	100人	
		「保育施設長会議」に、生涯学習室とともに参加し、読み聞かせ資料の紹介や団体カード等の利用案内を行った。	10月25日	県立プール	55人	
年	児童生徒などへの利用案内（幼保・小中高校生の受入）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	中央図書館明德館	延べ 681人	
教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	中央図書館明德館	993冊 内訳 中央 448冊 土崎 215冊 新屋 259冊 雄和 5冊 河辺 47冊 フォンテ 19冊	
成 人 教 育	石川達三記念室開室40周年記念市民文化講演会	「心の中の本棚に、本を増やしていくということ」	2月22日 (1回)	中央図書館明德館	市民 87人 (応募240人)	70
	読書週間企画資料展	郷土文学館 石川達三記念室 開室40周年記念展示	10月1日～ 11月15日	中央図書館明德館		
	※職員派遣	「秋田県ロングライフ講座」に参加し、eスポーツに関心を持つシニアに対し、電子書籍貸出サービスの紹介や図書館利用カード作成等の利用案内を行った。	7月1日	県社会福祉会館	30人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育		長寿福祉課主催の「いきいきエイジの日2024」内に図書館のブースを設け、電子書籍を紹介するとともに、関連図書を展示し、貸出しを行った。	8月24日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	55人	
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館	入館者数 210,024人 貸出点数 393,158点 ビデオ視聴者数 788人 DVD 視聴者数 259人 CD 視聴者数 438人 レファレンス件数 19,836件 数値はすべて延べ数	15,364
	電子書籍貸出サービス	インターネットにつながる端末から、24時間いつでも利用できる電子書籍貸出サービスの提供を開始した。	通 年	秋田市立図書館全館	ログイン数 23,141件 貸出点数 10,914点 予約点数 2,394点	1,636
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 78,554件 (電子書籍は含まない)	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年		利用者数 延べ 3,019人 内訳 中央 1,888人 土崎 433人 新屋 547人 雄和 137人 河辺 14人	
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 70,860人 内訳 中央 37,713人 土崎 8,531人 新屋 7,279人 雄和 1,629人 河辺 779人 フォンテ 14,929人	
	※対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行った。	毎週水・金曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 1 件 テレフォンサービス件数 39件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	「あたらしくは いったこどもの 本」の発行	新しく図書館に入った児童書を紹介した「あたらしくはいったこどもの本」を発行した。	毎月1回 (11回)			
	「新刊ガイド」 の発行	新しく図書館に入った一般書や予約が多数入っている本を紹介した「新刊ガイド」を発行した。	奇数月 (6回)			
	「えほんスク ラップ」の発行	新しく図書館に入った絵本や読み継がれている絵本を紹介した「えほんスクラップ」を発行した。	偶数月 (6回)			
	「YA!」の発行	中高生向けの読書案内や新しく図書館に入った本を紹介した「YA!」を発行した。	4か月に1回 (3回)			
	「秋田市の図書 館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月 (1回)		180部	141
	「おすすめぶっ くりすと」の発 行	小学生向けの定番の読みものを紹介した「おすすめぶっくりすと」を、学年別に3種類発行した。	12月 (1回)			
	図書館だよりの 発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だより「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	37
般	移動図書館車巡 回および団体配 本	図書館から離れた地域や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内23か所と岩見三内小学校など7校を巡回 市内20か所に団体配本	入館者数 6,932人 貸出点数(学校巡回含む) 30,263点 配本 5,700冊 数値はすべて延べ数	
	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示した。また、7月2日の誕生日、40周年記念展示と、1月31日の命日にあわせて、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計とゲラ」を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館	子どもから大人まで作成 190パック 貸出し 934パック	2,000 (全館分)

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	雑誌リサイクル	保存年限が過ぎた中央図書館明徳館の雑誌を市民に譲渡した。	3月8日 (1回)	中央図書館明徳館	市民 延べ 196人	
	※近隣施設との 連携事業	秋田市文化創造館、あきた芸術劇場ミルハス、にぎわい交流館A Uとの館施設連携事業として、「ぐるっと回る文化施設スタンプラリー」を実施した。	通 年	中央図書館明徳館 ほか	記念品ステッカー 196枚配布	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明徳館	児童向け 22回 一般向け 31回	
	※資料展示 「北欧と出会う」	千秋美術館リニューアルオープン展示に関する資料の展示、貸出しを行った。	6月1日～ 6月30日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「生物多様性」	環境総務課と共催。種・遺伝子・生態系の多様性に関する資料の展示、貸出しを行った。	6月4日～ 6月30日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「男女共同参画 週間パネル展 示」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	6月18日～ 6月30日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「若者自立支 援事業パネル 展示」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	7月2日～ 7月28日 12月17日～ 1月19日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「在宅医療・ 介護連携推進 に関する市民 向けポスター の展示」	在宅医療・介護連携センターと共催。在宅療養に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	7月2日～ 7月28日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「エイジフレ ンドリーシ ティパネ ル展示」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	7月18日～ 8月6日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「消費生活パ ネル展示」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	8月6日～ 8月25日	中央図書館明徳館		
	資料展示 「秋田市・パッサウ市姉妹都市提携40周年記念」	パッサウ市と姉妹都市提携40周年記念にあわせて、関連する図書を展示、貸出しを行った。	8月7日～ 8月20日	中央図書館明徳館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	※資料展示 「認知症月間 関連展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月3日～ 9月29日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「結核・呼吸器感染症予防週 間関連展示」	健康管理課と共催。結核、呼吸器疾患などの感染症に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月17日～ 9月30日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「MIRRORLIAR FILMS AKITA 文化祭関連展示」	人口減少・移住定住対策課と共催。未来創造人材育成事業に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	10月1日～ 11月15日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「元気もりもり子ども絵画 関連展示」	保健総務課と共催。子どもの絵画と健康づくりに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	10月15日～ 11月5日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「税を考える 週間関連展示」	秋田南税務署と共催。税に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	11月1日～ 11月15日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「絆づくり事業 関連展示」	生活総務課と共催。絆づくりに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	12月3日～ 12月22日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「里親制度普及 啓発関連展示」	秋田赤十字乳児院と共催。里親制度に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	1月7日～ 1月30日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「市民サービス センターサー クル活動作品 展」	生涯学習室（東部SC、西部SC）と共催。サービスセンターで活動しているサークル等に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	2月4日～ 2月16日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「『聴く読書会』 関連展示」	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。「音楽」に関する資料を展示し、貸出しを行うとともにレコード鑑賞会を行った。	展示 2月18日～ 3月16日 鑑賞会 3月6日／ 3月14日 (2回)	中央図書館明徳館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「国際女性デー における乳がん 検診啓発展示」	国際ソロプチミスト秋田 と共催。乳がん検診啓発に 関する持ち込み資料を展示 した。あわせて図書の展示、 貸出しを行った。	3月4日～ 3月16日	中央図書館明徳館		
	※資料展示 「心のメンテナ ンス資料展示」	健康管理課と共催。自殺 対策に関する持ち込み資料 を展示した。あわせて図書 の展示、貸出しを行った。	3月4日～ 3月30日	中央図書館明徳館		
	秋田市立図書館 協議会	定例会で図書館の運営状 況や課題等について協議し た。	7月16日 2月10日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 14人	103
	ボランティア体験、 職場体験などの 受入れ(大学生、 成人の受入れ)	地域の人や学校の体験活 動、教職員研修などを受け 入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明徳館	延べ 12人	
般	※ボランティア 活動	明徳館ボランティアの会 レモンの会(定例会を含む)	89日	中央図書館明徳館	延べ 165人	
		明徳館ボランティアの会 おはなしの会(定例会を含む)	145日	中央図書館明徳館	延べ 871人	
		明徳館ボランティアの会 創作	21日	中央図書館明徳館	延べ 207人	
		明徳館ボランティアの会 補修	43日	中央図書館明徳館	延べ 214人	
		明徳館ボランティアの会 書架整理	238日	中央図書館明徳館	延べ 624人	
		明徳館ボランティアの会 事務局	6日	中央図書館明徳館	延べ 88人	
		明徳館こんわ会	15日	中央図書館明徳館	延べ 94人	
		明徳館古文書解読研究会	24日	中央図書館明徳館	延べ 370人	

以下は中央図書館明徳館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	フォンテ文庫の おはなし会	大型絵本や紙芝居の読み 聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 23人	
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工 作会を開催した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 62人	
	※親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み 聞かせを実施した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 96人	
	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会 を提供した。	年8回	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 197人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	アニバーサリーイベント	「夏のキラキラ工作会」と題して、万華鏡とキューブパズルを作る工作会を開催した。	8月3日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 24人	7
	ウィンタースペシャルイベント	サンタクロースの玉入れやクリスマスカード作りなどを楽しむ会を開催した。	12月14日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 34人	
	絵本配布	ブックスタート推進事業終了後の経過措置として、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施した。	通 年	フォンテ文庫	71組	
	読み聞かせ	来館者に対し、随時絵本等の読み聞かせを行った。	通 年	フォンテ文庫	13人 16件	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	フォンテ文庫	15回	
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 83,379人 うち 学習スペース利用 71,270人 貸出し点数 3,870点 レファレンス件数 1,359件 数値はすべて延べ数	
	パンダのえほん修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」が市民から依頼された破損した絵本の修理を行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	修理冊数 132冊 参加人数 延べ 130人	
	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習に対してアドバイスを行った。	通 年	フォンテ文庫	41人	
	かぞくぶくばく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を用意し、利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 60パック 貸出し 90パック	
	※ボランティア活動	めるへんくらぶ	12日	フォンテ文庫	延べ 32人	
		あおむしイングリッシュ	8日	フォンテ文庫	延べ 35人	
		パンダのえほん修理屋さん	12日	フォンテ文庫	延べ 64人	

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	児童書のテーマ展示	季節の絵本、小・中学生の選書体験選定図書など、様々なテーマを設定して児童書を展示し、貸し出した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	千円
	※せせらぎライブラリーおはなし会（定例開催）	手遊び、わらべうた、絵本の読み聞かせなどを行った。	4月～12月 (6回/9回) 参加者なし 3回	中央図書館明德館河辺分館	幼児と保護者など 延べ 40人	
	※せせらぎライブラリーおはなし会（特別開催）	保育所等の団体利用に際し、おはなし会を開催した。	5月14日 5月28日 8月29日 (3回)	中央図書館明德館河辺分館	幼児と引率者 延べ 86人	
		国際教養大学学生団体主催のA I Uマルシェに参加し、おはなし会を開催した。	7月7日 (1回)	国際教養大学	子どもから大人まで 延べ 35人	
	こどもの読書週間資料展示	「物語を読もう Part2 ～多巻ものにチャレンジ～」と題して児童書を展示し、貸し出した。	4月23日～ 5月12日	中央図書館明德館河辺分館	小・中学生	
	※資料展示 「生物多様性」	環境総務課と共催。種・遺伝子・生態系の多様性に関する児童書を展示し、貸し出した。	6月4日～ 6月30日	中央図書館明德館河辺分館	小・中学生	
	河辺市民SCとの連携（乳幼児家庭教育学級への協力）	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっこ」にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせなどを行った。	6月19日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	親子 1組 (2人)	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月5日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童 2人	
	図書館クイズラリー	図書館の使い方を学んだり、本の面白さを知ることのできるようなクイズ問題を用意し子どもたちに図書館の魅力を伝えた。	8月1日～ 8月25日	中央図書館明德館河辺分館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 145人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	7月31日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童と保護者 3組 (7人)	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※子ども映画会	視聴覚ライブラリーと共催。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映した。なお、3月は春休みお楽しみ会として、絵本の読み聞かせも合わせて行った。	8月3日 1月11日 3月22日 (3回)	河辺総合福祉交流センター	小学生以下の子どもと保護者 夏休み 37人 冬休み 25人 春休み 31人	
	学校教育との連携（小学生の施設見学）	地域の小学校2年生児童の施設見学を受け入れた。	7月12日	中央図書館明徳館河辺分館	児童 10人 教員 2人	
	※「あつまれ！ルンルン♪たからっこinかわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会と共催。イベント会場内に絵本の展示コーナーを設け、乳幼児と絵本の出会いの場を提供した。	10月19日	河辺総合福祉交流センター	乳幼児と保護者 45組 (136人)	
	学校教育との連携（中学生のボランティア体験）	地域の中学校3年生のボランティア体験を受け入れた。	10月29日	中央図書館明徳館河辺分館	生徒 8人	
成 人 ・ 高 齢 者 教 育	一般書のテーマ展示	季節や時事に合わせてテーマを設定し、図書の展示、貸出しを行った。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館		
	※資料展示「認知症月間関連展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する資料を展示し、認知症関連図書の展示、貸出しを行った。（資料展示は河辺地域包括支援センター社協と連携）	9月～3月	中央図書館明徳館河辺分館 河辺総合福祉交流センター		
	読書週間資料展示	「The 短編小説」と題して、図書の展示、貸出しを行った。	10月27日～ 11月9日	中央図書館明徳館河辺分館		
	※資料展示「人生会議」	在宅医療・介護連携センターと共催。人生会議（ACP）に関する資料を展示し、自分らしい生き方について考えるきっかけとなるような図書を、展示して貸し出した。	1月15日～ 2月9日	中央図書館明徳館河辺分館		
	※資料展示「読書×音楽・音声」	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。音楽が関連する小説などの図書と、音楽や朗読のCDをセットにして展示し、貸し出した。	2月15日～ 3月16日	中央図書館明徳館河辺分館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	※河辺市民ＳＣとの連携（住民サークル活動支援事業への協力）	河辺きりえサークルの作品を館内に展示し、住民のサークル活動の成果を広く紹介した。	12月3日～1月22日（1回）	中央図書館明徳館河辺分館		
	※シニア向け事業の連携周知（視聴覚ライブラリー、河辺地域包括支援センター社協との連携）	シニア向け事業の周知を強化するため、河辺総合福祉交流センター内の3機関が個別に実施する事業に、「かわべオレンジプログラム」という共通タイトルを冠して広報活動を行った。	通 年			
	市民文化講座（シニア向け）	デジタル活用に不安のある高齢者などを支援するため、「せせらぎ講座：はじめてのスマホ教室」を実施した。（かわべオレンジプログラム）	10月3日 10月10日 10月17日（3回）	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 10人	
		暮らしの安心につながる知識を習得してもらうため、「せせらぎ講座：成年後見制度」を実施した。（かわべオレンジプログラム）	10月25日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 4人	
	市民文化講座	地域にゆかりのある著名人を講師に迎え、貴重な体験談を聞く機会として、「佐竹南風氏講演会」を実施した。	3月2日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 26人	
	観賞会	詩歌の魅力を市民に伝えるため、「朗読の時間～せせらぎのおと～」と題して、著名な詩人の朗読による詩の鑑賞会を開催した。	3月15日（1回）	中央図書館明徳館河辺分館	市民 延べ 18人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談などに応じた。（団体貸出しを含む）	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	入館者数 9,849人 貸出点数 24,342点 レファレンス件数 665件	
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	子どもから大人まで作成 50パック 貸出し 65パック	
	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡した。	3月1日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 35人	
	インターンシップ、研修等の受入れ	教員の職場体験研修を受け入れた。	7月31日～8月2日（1回）	中央図書館明徳館河辺分館	教員 1人	
	ボランティア活動	河辺分館ボランティアおはなしの会ポタミ	12回	中央図書館明徳館河辺分館	延べ 24人	

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳	赤ちゃんのためのおはなし会○(まるっ)	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日 (8、11、1月を除く) (9回)	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 94人	千円
	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日 (32回)	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 196人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日 (12回)	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 48人	
幼	こどもの読書週間資料展示	絵本から幼年童話への橋渡しとなるような本を展示し、貸し出した。	4月23日～ 5月12日	土崎図書館		
見	※あおぞらおはなし会	図書館ボランティア「おはなしの会」による趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	6月8日 (1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 16人 子ども 18人 ボランティア 10人	
	※講師派遣	聖霊女子短期大学から依頼を受け、職員と土崎図書館ボランティアおはなしの会会員を講師として派遣した。	7月1日 (1回)	聖霊女子短期大学	学生 28人 ボランティア 2人	
青		市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ職員を講師として派遣した。	8月20日 8月22日 (2回)	土崎図書館	乳幼児と保護者 33人	
少	夏休み調べもの講座	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ講座を開催した。	7月23日 (2回)	土崎図書館	児童 5人	
	小学生の選書体験	小学生を対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月27日 7月28日 (2回)	土崎図書館	児童 14人	
年	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月6日 (1回)	土崎図書館	児童と保護者 15人	
教	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月4日 12月21日 (2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 162人 ボランティア 延べ 6人	
育	※訪問おはなし会	土崎図書館ボランティアおはなしの会が、小学校に出向きおはなし会を行った。	11月5日 11月22日 12月6日 12月12日 (4回)	下新城小学校	児童 延べ 408人 ボランティア 延べ 10人	
	※クリスマス子ども広場	図書館ボランティア「おはなしの会」による趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	12月14日 (1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 19人 子ども 20人 ボランティア 13人	5

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民文化講座 「魁新報の記者が垣間見た小説『なれのはて』」	秋田魁新報社記者を講師に、土崎空襲をテーマにした小説『なれのはて』の出版までのエピソードを学ぶ講座を開催した。	8月31日 (1回)	土崎図書館	市民 40人	10
	※朗読のつどい	朗読ボランティアはまなすによる朗読会を開催した。	9月7日 3月1日 (2回)	土崎図書館	市民 延べ 100人 ボランティア 延べ 14人	
	市民文化講座 「消しゴムはんこで蔵書印を作ろう！」	カッターを用いて消しゴムにデザインを彫り、蔵書印を作る体験型の講座を開催した。	10月5日 (1回)	土崎図書館	市民 15人	25
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 72,168人 貸出点数 125,406点 ビデオ視聴者数 213人 DVD 視聴者数 45人 CD 視聴者数 10人 レファレンス件数 4,283件 数値はすべて延べ数	2,048
	対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読を行った。視覚障がいがある方のために、プライベートCDの作成を行った。	毎週火・木曜日 (84回)	土崎図書館	テレフォンサービス件数 延べ 48件 対面朗読件数 0件	
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	土崎図書館	延べ 9人	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	年6回 (奇数月)	土崎図書館		
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	土崎図書館	延べ 39人	
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通 年	土崎図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「環境月間関連展示」	環境総務課と共催。環境月間に関連して「生物の多様性」をテーマに持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	6月11日～ 6月27日	土崎図書館		
	※資料展示 「認知症月間展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月3日～ 9月29日	土崎図書館		
	※資料展示 「MIRRORLIAR FILMS AKITA 関連展示」	人口減少・移住定住対策課と共催。「秋田市土崎空襲」がテーマの小説『なれのはて』や著者・加藤シゲアキ氏に関するポスターやPOPを掲示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	10月16日～ 11月15日	土崎図書館		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみをもちつ機会を提供した。	10月19日 (1回)	土崎図書館	市民 延べ 346人 ボランティア 4人	
	※資料展示 「人生会議」 関連展示」	秋田市在宅医療・介護連携センターと共催。在宅医療・介護連携推進に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	2月4日～ 3月23日	土崎図書館		
	※資料展示 「聴く読書会」 運動企画『音楽で楽しむ読書、 読書で楽しむ音楽』	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。音楽に関連する図書を展示し、貸し出した。	2月18日～ 3月16日	土崎図書館		
	※資料展示 「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	3月25日～ 3月30日	土崎図書館		
	かぞくぶく ぱく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 210パック 貸出し 1,033パック	
般	ボランティア活動	土崎図書館朗読ボランティアかもめ(定例会を含む)	96日	土崎図書館	延べ 410人	
		土崎図書館朗読ボランティアはまなす(定例会を含む)	24日	土崎図書館	延べ 137人	
		土崎図書館朗読ボランティアおはなしの会(定例会を含む)	42日	土崎図書館	延べ 221人	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※定例おはなし会	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催した。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (12月を除く) (22回)	新屋図書館	子どもと保護者 延べ 220人	千円
	朝のこどもと しゃかんタイム	小学生以下の子どもとその保護者に、自由に読書を楽しめる環境を提供するとともに、図書館事業の周知を行い、図書館の利用促進につなげた。	通 年 (10回)	新屋図書館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 108人	
	※「おはなしの しずく」出張 おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が他施設から依頼を受け、おはなし会を行った。	通 年 (7回)	日新小学校、き らり支援学校、 栗田支援学校	396人	
	児童生徒などへの 利用案内（ま ちたんけん対応 の受入れを含 む）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	新屋図書館		
	春のブックフェア「春に読みたい本」	第66回こどもの読書週間にあわせて図書の展示、貸出しを行った。	4月2日～ 5月12日	新屋図書館		
	※大森山動物園・ 新屋図書館コ ラボ企画「新 屋図書館おは なしのしずく 出張おはなし 会&動物園ミ ニツアー」	大森山動物園と連携し、動物園と図書館に親しみを持ってもらい、図書館の利用促進につなげた。	6月15日 (1回)	大森山動物園	おはなし会 39人 ミニツアー 20人	
	日新小学校ブック トーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを実施した。	6月17日、 21日、24日 1月16日、 17日、20日 (30回)	日新小学校	日新小学校4～ 6年生全児童・ 教員 延べ 850人	
	※おはなしのし ずく勉強会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」と図書館が連携し、子どもの図書の勉強会を開催した。	6月25日 7月23日 10月29日 (3回)	新屋図書館	40人	
	※図書委員会読 み聞かせ講習 会	秋田商業高等学校にて、幼稚園・保育所訪問実習のための講習会を実施した。	7月3日 (1回)	秋田商業高等学 校	21人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育 成 人 教 育	夏休み資料展示 「アクリアリウム in 新屋図書館」	夏休みの宿題に取り組む 小学生に向けて、図書の展 示、貸出しを行った。	7月17日～ 8月25日	新屋図書館		
	小学生の選書体 験	小学生を対象に図書の選 書体験を実施し、購入した 図書は学校へ貸し出した。	7月20日 (1回)	新屋図書館	10人	
	子ども映画鑑賞 会「映画すみっコ ぐらし」 青い月 夜とまほうのコ	子ども向けの作品を上映 することにより、図書館の 利用促進につなげた。	7月27日 (2回)	新屋図書館	58人	
	※夏休み子ども 講座「切り紙 でデザインす るステンシル マイバッグづ くり講座」	環境都市推進課と共催。 環境について学びながらマ イバッグを作製し、親子で 図書館に親しむ機会をつ くった。	8月8日 (1回)	新屋図書館	11人	
	※西部地域子育 て支援ネット ワーク連絡会 研修会	子育て支援ネットワー クの会員に向け「年齢にあ った絵本の選び方」の研修 を行った。	9月3日 (1回)	西部市民サービ スセンター	24人	
	市民文化講座 「図書館でタブ レットを使って みよう!」	タブレットを使用し、デ ジタルアートや知育アプリ を親子で学ぶことにより、 図書館の利用促進につな げた。	11月4日 (1回)	新屋図書館	7人	
	※西部市民サー ビスセンター家庭 教育学級「子 育てママのふ れあい広場」 乳幼児学級「ひ よこ広場」	西部市民サービスセン ターの乳幼児学級で、子育 て期の絵本の選び方につ いての講話を行った。	11月14日 (1回)	西部市民サービ スセンター	22人	
	※ふゆのスペ シャルおはなし 会	新屋図書館ボランティア 「おはなしのしずく」が、 絵本の読み聞かせや人形劇 など、趣向を凝らした特別 なおはなし会を開催した。	12月7日、 10日 (2回)	新屋図書館	44人	
	市民文化講座 「図書館でスマ ホを使ってみよ う!？」	スマートフォンを使用 し、電子書籍の使い方など を学ぶことにより、図書館 の利用促進につなげた。	4月24日、 26日 (4回)	新屋図書館	45人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人	※「人生会議」関連展示	秋田市在宅医療・介護連携センターと共催。人生会議（ACP）に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書の展示、貸出しを行った。	9月3日～29日	新屋図書館		
	※資料展示「認知症月間展示」	長寿福祉課と共催。認知症月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書の展示、貸出しを行った。	9月3日～29日	新屋図書館		
	市民文化講座「私たちがクマから守るには？クマに出遭わないようにするには？」	クマに関する講座を開催し、図書館の利用促進につなげた。	9月14日（1回）	新屋図書館	13人	10
	※秋田市施設見学会	広報広聴課と共催。秋田市の施設見学会の一環として市民に新屋図書館の説明を行い、図書館の活動を周知した。	9月30日（1回）	新屋図書館	6人	
教 育	※秋田をまなぶ講座シリーズ2024「秋田市周辺に残る田村麻呂伝説」	放送大学と共催。秋田の歴史に関する講座を開催し、市民に秋田の歴史・文化への興味を深めてもらう機会をつくった。	10月19日（1回）	新屋図書館	26人	
	市民文化講座「男鹿水族館G A Oスタッフによる生きもの講座」	水族館や海の生きものについての講座を開催し、図書館の利用促進につなげた。	10月27日（1回）	新屋図書館	12人	5
	市民文化講座「スマホで図書館のサービスを使ってみよう」	スマートフォンを使用し、電子書籍の使い方などを学ぶことにより、図書館の利用促進につなげた。	12月4日、11日（3回）	新屋図書館	18人	
	映画鑑賞会「異動辞令は音楽隊！」	大人向けの作品を上映することにより、図書館の利用促進につなげた。	12月14日（2回）	新屋図書館	56人	
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。（団体貸出しを含む）	通 年	新屋図書館	入館者数 60,007人 貸出点数 106,292点 ビデオ視聴者数 255人 DVD 視聴者数 64人 CD 視聴者数 81人 レファレンス件数 3,895件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	かぞくぶく ぱく事業	様々なジャンルの図書を 複数詰め合わせた「本のお 楽しみ袋」を世代別に用意 し、利用してもらった。	通 年 (6・12月 入れ替え)	新屋図書館	子どもから大人まで 作成 220パック 貸出し 458パック	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿っ た図書の展示、貸出しを 行った。	通 年	新屋図書館		
	「酒の資料」展示	新屋地域の地場産業で あった酒造関係の資料を収 集、展示した。	通 年	新屋図書館		4
	ボランティア体 験、職場体験な どの受入	地域の人や学校の職場体 験、教職員研修などを受け 入れ、活動を支援した。	通 年	新屋図書館	223人	
	※資料展示「新 屋ガラス工房 × 新 屋 図 書 館」	新屋ガラス工房と共催。 新屋ガラス工房制作の酒器 などと新屋図書館の独自コ レクションである酒資料を 展示し、図書館の利用促進 につなげた。	通 年	新屋図書館		
	資料展示「春の あらやでもの作 り！」	新屋地域の「ものまちさ んぽ〜2024春」にあわせて、 図書の展示、貸出しを行っ た。	4月9日～ 21日	新屋図書館		
	※生物多様性資 料展示	環境総務課と共催。環境 月間にあわせ、生物多様性 に関する図書の展示、貸出 しを行った。	6月4日～ 30日	新屋図書館		
般	市民文化講座 「パステル和 アートを描こ う」	公立美術大学、美術大学 附属高等学院に隣接する図 書館として気軽にアート体 験ができる機会を提供し、 その楽しみを知ってもら うとともに、図書館の利用促 進につなげた。	8月18日 (1回)	新屋図書館	18人	10
	ブックリサイク ル	保存期間を過ぎた図書館 の雑誌と、市民から提供い ただいた図書・雑誌を、市 民に無料で譲渡する会を開 催し、図書館の利用促進に つなげた。	10月6日 (1回)	新屋図書館	219人	
	秋のブックフェア 「スキマ時間にサ クッと読書」	第78回読書週間にあわせ て、図書の展示、貸出しを 行った。	10月16日～ 11月15日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	※あらや大川散歩雪まつり企画「やまはげ」見参 in 新屋図書館	新屋やまはげ会と共催。新屋地域で実施されている「あらや大川散歩雪まつり」において、来館者に伝統文化の「やまはげ」と交流できる場を提供することで、地域振興および地域住民との親睦を図った。	1月25日 (1回)	新屋図書館	18人	5
	※資料展示「『聴く読書会』関連展示」	秋田県観光文化スポーツ部文化振興課と共催。音楽に関する図書の展示、貸出しを行った。	2月18日～ 3月16日	新屋図書館		
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	3月18日～ 30日	新屋図書館		
般	新屋図書館だよりの発行	図書の情報や図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する情報などを広く市民に提供した。	隔月 (6回)	新屋図書館		

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工 作などを行った。	通 年 (26回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保護者 延べ 965人 ボランティア 延べ 86人	千円
	児童生徒などへ の利用案内 (まちたんけん 対応の受入れを 含む)	授業の一環として来館し た児童生徒などに、図書館 の利用方法を教えたほか、 読み聞かせや調べ学習など に対してアドバイスを行っ た。	通 年	雄和図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳(読書の通帳)を発 行した。	通 年	雄和図書館		
青 少 年 教 育	やってみよう！ 選書体験	小学生を対象に図書の選 書体験を実施し、購入した 図書を学校へ貸し出した。	8月5日	雄和図書館	児童 3人	
成 人 教 育	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置し ている投句箱の作品の中か ら優秀句の選考と全作品の 句集を作成した。	募集期間 6月1日～ 10月31日	石巻の清水 華の里 高尾山 秋田空港	延べ 60句	
	※石井露月顕彰 全国俳句大会 兼第66回秋田 市短詩型大会	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演会 を行った。また、入賞作品 をまとめた作品集を作成し た。	4月～9月		応募作品数 3,164作品	
全 般	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を 解説し、郷土の歴史を知り、 郷土を愛する心を育てる機 会とした。	毎月2回開催 (24回/24回)	雄和図書館 雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 183人	
	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査 等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。(団 体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 7,200人 貸出点数 16,122点 レファレンス件数 655件 数値はすべて延べ数	746

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全般	新刊案内の発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行した。	年1回	雄和図書館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 56パック 貸出し 81パック	
	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月		53人	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品等を常設展示した。	通年	雄和図書館	市民 29人	
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年	雄和図書館	延べ 3人	

社会教育施設の概要

◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL（888）5644 FAX（888）5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL（853）1683 FAX（834）1863
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL（828）4217 FAX（828）4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
 施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722
 敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
 平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



◎将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
 TEL (846) 7056
 木造平屋建 274.93㎡
 総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館

高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和6年度は2,923人が利用しました。

- ・利用時間 午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



◎土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
 鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
 総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和6年度は4,120人が利用しました。

- ・利用時間 午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館

太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通して、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント47張、定員235人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和6年度は7,750人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。



◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約2,000冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、21種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

令和6年度は156,403人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

5階フロア



4階フロア



◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

開 館 時 間	館名	平日	土・日・祝日
	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後7時 (子どもライブラリーは午後5時まで)	
休 館 日	・月曜日（当該日が祝日・振替休日の場合、その翌日） ・毎月末日（当該日が土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日） ・年末年始（12月29日～1月4日）（フォンテ文庫は1月3日まで） ・特別整理期間（年1回15日以内）		

●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は296,889冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は393,158点、1日平均1,380点（285日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は29,475冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は24,342点、1日平均85点（285日開館）となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,883冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は8,092点、1日平均23点（359日開館）となっています。

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は66,406冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は30,263点、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が7か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創設された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、118,746冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、125,406点、1日平均440点（285日開館）となっています。

●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業であった酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は93,112冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は106,292点、1日平均372点（285日開館）となっています。

●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに合わせて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、郷土（雄和地域）の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は47,203冊（令和7年3月31日現在）、令和6年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は16,122点、1日平均57点（285日開館）となっています。

●視聴覚ライブラリー（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL・FAX (882) 5535

学校教育や社会教育の充実、生涯学習の支援等のために、視聴覚教材・機材の貸出しをしています。また、視聴覚教材の相談や、16ミリ映写機の操作講習会、映写会などを実施しています。

- ・開館時間 火曜日～金曜日 午前10時～午後6時
土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時
- ・休館日 月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）
毎月末日（土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日）
年末年始（12月29日～1月4日）
図書館の特別整理期間の土曜日・日曜日

令和7年度
秋田市の社会教育

令和7年7月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
